

ご自由にお持ちください

東京都
北区 **NPO・ボランティア**
ぷらざ **ティア**
通信

1
月号

January, 2025

夢をかなえる 地域がかわる

最新の情報はホームページで！ URL <https://kitaku-vplaza.tokyo.jp/>

P2～3 KiVoぴっくあっぴ

P4～6 ボランティア募集

P7～12 講座・取組紹介

P13～15 イベント・助成金

あけまして
おめでとう
ございます



令和七年元旦

今年も、さまざまな講座・イベント・支援事業を通して、北区の
NPO・ボランティア・市民活動のお役に立ちたいと思っております。
今年もどうぞよろしく願いたします！

発行：北区NPO・ボランティアぷらざ



〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ4階
TEL. 03(5390)1771 FAX. 03(5390)1778
Eメール plaza@kitaku-vplaza.tokyo.jp

[開館時間]

火～土曜 10時～21時

日曜 10時～17時

毎週月曜および国民の休日は休館日です。

*1月1日(水)～1月4日(土)は
年始休館、1月14日(火)は振替休館
となります。

北区NPO・ボランティアぷらざは、北区における市民活動の推進と協働を促進する全区的な活動拠点です。2006年4月から「特定非営利活動法人東京都北区市民活動推進機構」が指定管理者として管理・運営し、この「ぷらざ通信」も、市民活動情報誌として毎月1回編集・発行しています。



東京2025デフリンピック ボランティア募集!

デフリンピックとは?

4年毎に開催される、デフアスリートを対象とした「きこえない・きこえにくい人のオリンピック」です。2025年は100周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催となります。歴史に残る東京2025デフリンピックをみんなで盛り上げましょう!

募集期間 2024年 11月15日(金) ~ 2025年 1月31日(金)

応募要件

- 2025年4月1日(火)時点で満18歳以上の方
- 活動期間中において、日本国籍又は日本に滞在する資格を有する方
- 各種研修への参加が可能であること

応募方法 右記QRコードのウェブページからご応募ください。
 ※電話・はがき・E-mail・Faxによる受付はできませんのでご注意ください。
 ※よくある質問も掲載しておりますので併せてご確認ください。



詳細・問合せ先

東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部 事業調整第二課
 S1120906@section.metro.tokyo.jp

保育園・幼稚園・学校での活動紹介! No. 91

北区内にある保育園・幼稚園や学校で行なっている地域交流やボランティア活動、防災・災害教育などをご紹介します。今回は**サンベビー保育園**からの活動紹介です。

サンベビー保育園は、1977年に東十条6丁目で保育室としてスタートし、その後、定期利用施設と形態を変え、2018年に新たに小規模保育園として開園しました。

サンベビー保育園のある東十条4丁目は、北区のハザードマップによると荒川が氾濫した場合、浸水地域に入ります。そのため年に一度、避難先である上十条保育園まで避難する訓練を行っています。また、消防署の指導のもと水消火器を使った訓練なども行っています。その他、保育園では子育て支援の一環として外部講師によるリトミック教室や助産師による乳児相談も行っています。お問い合わせの上、ぜひご参加ください。



INFORMATION

このINFORMATIONは・・イベントや講座等の情報発信にご利用いただいているスペースです。

- ・掲載希望月の前月10日を締切日とし、掲載月10日以降の情報を優先して掲載します。
(例：2月10日以降の記事は、1月10日(金)までにお送りください。)
- ・2ヶ月連続して同一団体の情報を掲載することはできません。
- ・活動に対して報酬が支払われる記事を掲載することはできません。
- ・情報提供者(発信者)は北区の内外を問いません。
- ・紙面の都合により、いただいた情報の全ては掲載できない場合がございます。予めご了承ください。

【情報送付先】 北区NPO・ボランティアぷらざ通信 インフォメーション担当宛

(E-mail : plaza@kitaku-vplaza.tokyo.jp Fax : 03-5390-1778)

【記号の見方】

【日】日時 【場】場所・会場 【内】内容 【師】講師 【対】対象 【定】定員 【方】申込方法・応募方法
【費】費用・参加費 【※】申込・応募締切 【他】その他 【主】主催 【申】申込先・申請先
【問】問合せ先 【電】電話番号 【F】FAX番号 【E】メールアドレス 【HP】ホームページURL

【北区内】※開催日の早い順

■古民家年中行事 (1) 浮間地域に伝わる節分・豆まき (2) 桃の節句～お雛祭りを楽しもう

古民家で伝統行事を楽しみませんか。今回は節分、お雛祭りの2つの行事を体験します。

【日】(1)2月1日(土)午後1時～3時 (2)3月2日(日)午前10時～正午

【場】北区ふるさと農家体験館(北区赤羽西5-2-34 赤羽自然観察公園内)

JR京浜東北線、埼京線「赤羽」駅西口または都営三田線「本蓮沼」駅A1出口より徒歩15分、国際興業バス「赤羽自然観察公園」停留所より徒歩3分

【内】(1)浮間地域に伝わっている節分行事を昔ながらのやり方で行います。(2)折り紙でかわいいひな人形を作ります。

【対】(1)区内在住・在勤・在学の5歳以上の方(小学3年生以下は要送迎) (2)区内在住・在勤・在学の小学生以上、大人も可(小学3年生以下は要送迎)

【定】(1)20名 (2)15名(いずれも応募者多数の場合は抽選)

【方】往復はがきに講座名と参加者全員(2名まで)の氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年)・住所・電話番号を記入し、体験館まで郵送ください。

【費】無料

【※】(1)1月17日(金) (2)2月17日(月)必着

【主】【問】北区ふるさと農家体験館運営協議会事務局(〒115-0055 北区赤羽西5-2-34) 担当:細川

【電】03-5993-8361 【F】03-5993-8362

【HP】<http://fc00091220171811.web2.blks.jp/>

■SDGs シネマ「明日塾」『食べることは生きること～アリス・ウォータースのおいしい革命～』

「食べ方を変えれば、人の価値観、そして社会が変わります。さあ、みんなで動きましょう。気候変動を止め、地球と私たち自身の健康を回復するために。」アリス・ウォータース

【日】3月22日(土)午後1時30分～4時(開場:午後1時)

【場】北とびあ6階ドームホール(北区王子1-11-1)

JR京浜東北線「王子」駅北口より徒歩3分、東京メトロ南北線「王子」駅5番出口直結

【内】特別講演と映画

(1)特別講演「コミュニティファーム」

講師:コンポストアドバイザー 美喜子氏

(2)映画上映「食べることは生きること～アリス・ウォータースのおいしい革命～」

【定】100名

【方】HP、電話、FAXまたはメールにてお申込みください(2月1日(土)より申込開始)。

【費】無料

【※】定員になり次第、締切

【他】後援: 北区

協力: 一般財団法人都市農地活用支援センター、北区男女共同参画推進ネットワーク

【主】【申】【問】NPO法人北区リサイクラー活動機構
(担当: 阿部)

【電】03-3810-0688 【F】03-3800-2565

【E】recycler3196@outlook.jp

【HP】<http://www.kitakurecycler.or.jp>



申込フォーム

【区外】※開催日の早い順

■「子どもの貧困を考える」～キッズドア 理事長 渡辺由美子と共に～

より多くの方に子どもの貧困の現状やキッズドアについて知ってもらうために開催いたします。

【日】2月15日(土)午後2時～3時(開場: 午後1時50分)

【場】キッズドア茅場町オフィス(中央区新川2-16-10 プライムアーバン新川2階) 東京メトロ日比谷線「八丁堀」駅B4出口より徒歩5分、または東京メトロ日比谷線・東西線「茅場町」駅1番出口より徒歩7分

【内】プログラム(予定) 動画視聴、理事長渡辺から子どもの貧困の現状・キッズドアの取り組みの説明、キッズドア若手現場担当者から説明、質疑応答。

【対】子どもの貧困という社会問題に対する寄付をご検討されている方。「初めて子どもの貧困問題に興味を持った」「子どもの貧困や教育問題について基本的なところから教えてほしい」という方もぜひご参加ください。

【定】15名(応募多数の場合は抽選)

【方】申込フォーム(<https://forms.gle/yHPRBu9pPRyHo2i29>)より、お申込みください。

【費】無料 【※】2月14日(金)

【主】【申】【問】認定NPO法人キッズドア(担当: 西田)

【電】03-5244-9990

【F】03-5244-9991

【E】info@kidsdoor.net

【HP】<https://kidsdoor.net/>



申込フォーム

■DV被害者対応スキルアップ研修会 被害者 ファーストの支援を追求する

DV被害者ケースに必要な見立ての枠組みと対応技術を提供します。講義だけでなく、講師によるデモンストレーション、ロールプレイ実習もふんだんに取り入れ、次の日から現場で役立つノウハウが満載です。

【日】3月9日(日)午前10時～午後4時30分

【場】都内研修会場(参加者に個別にご案内します)

【内】DVの本質、被害者の心理抑制、セルフケアの工夫、被害者の隠れたニーズをつかみ、実現する援助技法、援助におけるパラドックス、リフレインの応用ほか

【師】草柳和之氏(メンタルサービスセンター代表・カウンセラー、大東文化大学非常勤講師)

【方】電話連絡でご予約いただいた後、受講費をお振込ください。入金確認後に参加者へ会場案内をいたします。

振込先: みずほ銀行 桜台支店(普通)1438903

名義: メンタルサービスセンター 草柳 和之

※納入された受講費は、主催者の都合による不催行の場合を除き、返却いたしかねます。

【費】予約: 7,700円(当日: 8,800円 ※会場にて現金支払い)

【他】本研修の性質上、DV加害経験のある方のご参加は、ご遠慮いただいております。

【主】【申】【問】メンタルサービスセンター

【電】03-5926-5302、070-5016-1871

【HP】<http://www5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/>

【助成情報コーナー】※締切の早い順

■北区地域づくり応援団事業の募集

北区のまちづくりのための新しい担い手の裾野を広げることを目的に、NPOやボランティア団体等が主体となっていく事業に対して助成します。地域で生活する皆さまだからこそ生まれる発想や視点を活かした事業をご応募ください。

【内】▼助成金額及び助成予定事業数

助成対象経費として認定した額で、上限額は以下の2種類とします。(1)20万円上限:10事業 (2)50万円上限:6事業

※事業規模(小さな団体で、予算規模が小さいなど)にあわせた上限に満たない少額での申請も可能です。

【対】▼団体要件:(1)北区内に主たる事務所又は北区での活動実績があること、(2)3人以上で構成されていること、(3)区民を対象にした公共の利益を目的とする活動を行う団体であること、(4)宗教活動又は政治活動を目的とした団体でないこと、(5)暴力団又はその構成員の統制下にないこと

▼事業要件:(1)北区の地域づくりを目的とした事業であること、(2)NPO又はボランティア団体等が主体となって実施する事業であること、(3)区民福祉の向上に寄与する事業であること、(4)同一事業について、他の制度による助成を受けていないこと

【方】助成金交付申請書に所定の書類を添えて、北区地域振興課窓口(北とぴあ10階)に直接お申込みください。下記の選定方法で助成金交付事業を決定します。

▼選定方法:(1)20万円上限:書類審査及び選定委員会での質疑応答、(2)50万円上限:書類審査及び公開プレゼンテーション・質疑応答

【※】1月6日(月)～1月31日(金)(午後5時まで)

【他】詳しくは、「北区地域づくり応援団事業募集要項」をご覧ください。要項は、地域振興課、各地域振興室、北区NPO・ボランティアぷらざ(北とぴあ4階)で配布しています。北区ホームページからもダウンロードできます。なお、初めてご応募される団体は事前にご相談ください(予約制)。

▼事業説明会:(1)1月8日(水)午後2時～、(2)1月9日(木)午後7時～ 会場:(1)(2)ともに北とぴあ9階901会議室(北区王子1-11-1)

事業概要や提出書類について1時間程度の説明を予定しています(各回、同一内容。当日参加も可)。

【主】東京都北区

【申】【問】地域振興課地域振興係 北区地域づくり応援団事業募集担当(〒114-8503 北区王子1-11-1 北とぴあ10階)

【電】03-5390-0093

【F】03-5390-0097

【E】chiikishinko-ka@city.kita.lg.jp

【HP】<https://www.city.kita.tokyo.jp/chiikishinko/kurashi/volunteer/oen/28-oendan.html>



ホームページ

■2025年度 障害者福祉助成金

当財団は、障害をお持ちの方々々が健康的で明るい社会生活を営むために、周辺環境の障害を取り除く必要があると考えており、広く支援を行っていきたくと考えています。

【内】▼助成金額:総額500万円(予定)。1件あたり最大40万円。

【対】▼助成対象:団体・個人・法人格の有無は問いません。

▼助成対象事業・活動:(1)障害者の自立及び社会参加に関する活動、(2)障害者による又は障害者を対象とする文化事業(スポーツ・研究・出版等)、(3)障害者を対象とするボランティア活動

▼応募要件:(1)2025年4月から2026年3月末までに完了する事業・活動、(2)東京都で行われる助成対象事業・活動、(3)「障害者の機能維持並びに機能改善に資する活動」の双方を対象とし、健常者と障害者が溶け込み、且つ共同している事業・活動を優先します、(4)中でも、障害者3～7級の方々に焦点を当てた事業・活動を優先します

【方】「助成金申請書提出事前同意事項」の内容に同意のうえ、「障害者福祉助成金申請書」(ホームページからダウンロード)に必要事項を記入し、「企画書」、「スケジュール」、「費用明細表」等、補足資料(A4サイズに限る)と合わせてご提出ください。

【※】1月31日(金)消印有効

【他】詳しくはホームページをご覧ください。

【主】【申】【問】公益財団法人ホース未来福祉財団事務局(〒145-0066 大田区南雪谷2-17-8)

【電】03-3720-5800(午前8時30分～午後5時30分)

【E】info@horse-fw.or.jp

【HP】<https://horse-fw.or.jp/>

毎月読みたい！「ぷらざ通信」は、ここにあります。

たくさんの店舗、団体、施設などのみなさん、ご協力ありがとうございます！

○区立図書館（14館）、区民事務所・地域振興室・ふれあい館（42カ所）の他に

○赤羽・西が丘・浮間・志茂周辺では・・・

北区シルバー人材センター（赤羽1-1-38赤羽駅南高架下）、大和証券赤羽支店（赤羽1-9-5）、ロイ マミヤ（赤羽1-22-3）、城北信用金庫赤羽支店（赤羽2-1-9）、赤羽病院（赤羽2-2-1）、赤羽調剤薬局（赤羽2-4-14）、ラウちゃんのおうち（赤羽2-7-2）、美容室hana（赤羽2-18-2）、東京北キリスト教会（赤羽2-64-15）、東京北医療センター介護老人保健施設さくらの社（赤羽台4-17-56）、タイワロイネットホテル東京赤羽（赤羽南1-9-13）、赤羽郵便局ボランティアコーナー（赤羽南1-12-10）、赤羽会館（赤羽南1-13-1）、赤羽健康支援センター（赤羽南1-13-1 赤羽会館6階）、王子クリニック（赤羽南2-10-20）、理容 富士（赤羽南2-13-13）、北部福祉倶楽部（赤羽西1-4-16）、サカ工業局（赤羽西1-5-1 赤羽駅西口アピレ1階）、赤羽文化センター（赤羽西1-6-1 赤羽駅西口ビオ3階）、瀧野川信用金庫赤羽支店（赤羽西1-35-9）、赤羽幼稚園（赤羽西1-39-12）、赤羽スポーツの森公園競技場（赤羽西5-2-27）、北区ふるさと農家体験館（赤羽西5-2-34）、SOMPOケア ラヴィール赤羽（赤羽西5-2-43）、若葉福祉園（赤羽西6-9-2）、赤羽北高齢者あんしんセンター（赤羽北2-25-8 赤羽北区民センター3階）、特別養護老人ホーム赤羽北さくら荘（赤羽北3-6-10）、ぷらっとほーむ桐ヶ丘（桐ヶ丘1-6-2-101）、桐ヶ丘サロンあかしや（桐ヶ丘1-9-3-7）、桐ヶ丘やまぶき荘（桐ヶ丘1-16-26）、マエノ薬局西が丘店（西が丘1-15-11）、特別養護老人ホーム ウェルカーテン西が丘園（西が丘3-16-27）、元気ぷらざ（志茂1-2-22）、NPO法人JAM/コアラスイミングスクール（志茂2-11-1）、マエダ薬局（志茂2-34-11）、越前谷接骨院（志茂2-41-16）、日本基督教団赤羽教会（志茂2-56-4）、特別養護老人ホームみずべの苑（志茂3-6-13）、こころ（志茂3-45-17）、西蓮寺（志茂4-30-4）、荒川知水資料館（志茂5-41-1）、区民介護株式会社（浮間1-7-4）、介護老人保健施設「太陽の都」（浮間2-1-13）、浮間高齢者あんしんセンター（浮間2-10-2 浮間区民センター1階）、特別養護老人ホーム浮間こひつじ園（浮間2-12-22）、清水坂あじさい荘（浮間3-11-26）、瀧野川信用金庫浮間支店（浮間4-13-1）、うきま幸福苑（浮間5-13-1）

○十条・東十条周辺では・・・

FLAVOUR（上十条2-7-14）、Gallery & Cafe FIND（上十条2-9-1）、十条高齢者あんしんセンター（上十条3-1-25 帝京大学4号館1階）、十条こどもクリニック（上十条3-22-8-101）、秀友塾（上十条4-20-6）、ビジネス萬秀堂（十条中原1-1-1 十条銀座アーケード内）、十条銀座商店街振興組合（十条中原1-4-8）、板垣医院（十条中原1-4-14）、子連れOK!サロン「ほっこりーの」（十条中原1-22-5）、まちなか工房（十条中原2-3-8）、城北信用金庫十条支店（十条中原3-13-1）、区立障害者福祉センター/支援センターきらきら/十条台高齢者あんしんセンター（中十条1-2-18障害者福祉センター）、パノラマプール十条台（中十条1-5-6）、いろむすびcafe（中十条4-17-1 コトニア赤羽1階）、中央公園文化センター（十条台1-2-1）、東京都障害者総合スポーツセンター（十条台1-2-2）、都立北療育医療センター（十条台1-2-3）、北区保健所（東十条2-7-3）、東十条・神谷高齢者あんしんセンター（東十条3-2-3-101 東十条グリーンハイツ）、城北信用金庫東十条支店（東十条3-15-13）、川源（東十条4-8-17）、喫茶 へにすずめ（東十条4-13-2）、自立生活センター・北（東十条4-14-1 宇賀神ビル1階）、瀧野川信用金庫東十条支店（東十条5-5-10）、旬鮮厨房 楽味（東十条5-8-18）、神谷デイサービス（神谷1-22-8介護複合施設TOKI2F）、神谷病院（神谷1-27-14）、菅野園茶舗（神谷2-24-15）、平田歯科医院（神谷2-41-7-102）

○王子・豊島・滝野川・上中里・田端周辺では・・・

紙の博物館/北区飛鳥山博物館（王子1-1-3）、王子さくらカイロプラクティック（王子1-8-1）、北とびあ（王子1-11-1 1階総合案内コーナー）、一般社団法人東京北区観光協会、6階スペースゆう、12階北区商店街連合会、東京商工会議所北支部、王子法人会、東京税理士会王子支部、王子青色申告会、北区納税貯蓄組合）、パーバーショップSUZUKI（王子1-14-2）、明治堂（王子1-14-8）、天安門（王子1-17-1）、杏花村（王子1-17-1-116）、ネワバサ（王子1-22-2一番街ビル2F）、美容室リバーヌ（王子2-14-20）、特養老人ホーム王子光照苑（王子3-3-1）、プランシエル王子（王子5-1-49）、北児童相談所（王子6-1-12）、王子郵便局ボランティアコーナー（王子6-2-28）、子ども家庭支援センター（王子6-7-3）、北区役所1階受付（王子本町1-15-22）、佐久間医院（王子本町1-27-4）、城北信用金庫王子本町出張所（王子本町2-26-1）、Dal美容室（岸町1-3-5）、北区社会福祉協議会（岸町1-6-17）、城北信用金庫王子営業部（豊島1-10-10）、セブンイレブン豊島1丁目店（豊島1-19-9）、王子生協病院（豊島3-4-15）、あいのわりハビリステーション豊島（豊島4-18-24ピバホーム豊島5丁目店3階）、ココキタ（豊島5-3-13）、みどりと環境の情報館（エコベルデ）（豊島5-6-1 豊島5丁目遊び場内）、健康堂（豊島8-9-6）、王子神谷齋藤クリニック（豊島8-24-4）、滝野川健康支援センター（西ヶ原1-19-12）、滝野川会館/滝野川文化センター（西ヶ原1-23-3）、ラコマート駒込店（西ヶ原1-55-27）、北区防災センター（西ヶ原2-1-6）、渋沢史料館（西ヶ原2-16-1）、瀧野川信用金庫西ヶ原支店（西ヶ原2-45-12）、NPO法人日本ファーストエイドソサエティ（西ヶ原4-33-11）、大空クラブ（栄町4-13）、酒のタジマヤ（滝野川1-4-10）、ぷらっとほーむ滝野川東（滝野川1-46-7滝野川東区民センター2階）、Tokyo Guesthouse Oji Music Lounge（滝野川1-17）、山田屋加藤商店（滝野川2-42-2）、駿河園商店（滝野川3-65-1-101）、三上クリーニング店（滝野川5-19-1）、介護老人保健施設リハビリパーク滝野川（滝野川6-13-13）、滝野川西エコー広場館（滝野川6-21-25）、美容室KLIMT（クリムト）（滝野川7-11-1）、かふえさくら（滝野川7-28-10）、グランダ王子（堀船1-6-6）、せらび王子（堀船1-23-8）、堀船高齢者在宅サービスセンター（堀船2-25-2-101）、東京ふれあい医療生協 梶原診療所（堀船3-29-9）、オレンジほっとクリニック（堀船3-31-15）、たいよう整骨院（中里1-7-6 ホワイトハイツ駒込1F）、つくみ庵（中里1-29-1）、ミアルサデサービス中里（中里2-20-12）、特別養護老人ホーム上中里つつじ荘（上中里2-45-2）、瀧野川信用金庫田端支店（田端1-13-11）、渡辺歯科医院（田端1-23-5）、富士見橋エコー広場館（田端5-16-1）、CINEMA Chupki TABATA（東田端2-8-4）、社会福祉法人泉陽会 新町光陽苑（田端新町2-27-16）、瀧野川信用金庫本店（田端新町3-25-2）

【以上区内216カ所 順不同、敬称省略】

○区外では・・・

スーパーマーケット駒込サカガミ（豊島区駒込6-35-1）、理容室つばさ（荒川区西尾久3-20-8）、都内のボランティアセンターなど

編集後記

○今年も、ぷらざでは、さまざまな講座やイベントを開催いたしますので、ぜひご参加ください。本年もどうぞよろしくお願いいたします。（よ）
○朝の冷え込みが厳しくなってきました。お布団から出るまでに時間が掛かってしまうため、いつもより5分目覚ましのセットを早くするようにしています。（か）
○明けましておめでとうございます。1年経つのがとても早く毎年驚いていますが、お正月はのんびりした雰囲気が好きで、楽しい行事の一つです。（は）

～環境に配慮した「ぷらざ通信」づくりを目指しています～

「ぷらざ通信」は、発行に際して毎月22,000枚以上の紙を消費しています。環境への負担を低減するために、古紙再生紙を使用しています。また、印刷時に利用するインクも、生分解性に優れ、環境に配慮した非石油系大豆インクを使用しています。

「ぷらざ通信」を置いていただける場所、または取材を受けてくださるところを探しています！
新たにご協力いただけるという店舗、団体、施設の方、ぷらざまでご連絡ください。
(Tel:03-5390-1771)

